

- 問1 島根県において、2007年や2013年に観光客総数が大きく跳ね上がり、年間3000万人を超えるピークを記録しました。このような観光客の急増をもたらした歴史的・文化的な背景として最も適切なものはどれですか。（2026年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 県内居住者の移動を促進するために、県主導で大規模なレジャー施設が次々と建設されたこと | 2. 大規模な工業団地が沿岸部に整備され、県外からのビジネス客が急増したこと | 3. 県内全域で高速道路が一度に全線開通し、物流の拠点となったこと | 4. 石見銀山の世界遺産登録や、出雲大社での遷宮が行われたこと |
|---|--|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問2 ある地点の気候統計において、1月の降水量が約30mm、7月の降水量が約180mm、年間降水量が約1100mmという、周辺の地域と比較しても際立って降水量が少ない数値が記録されています。この統計に合致する地域の気候区分とその特徴について述べたものとして正しいものはどれですか。（2025年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 中国山地と四国山地の間に位置する、瀬戸内の気候 | 2. 冬の季節風の影響で1月の降水量（降雪量）が多くなる、日本海側の気候 | 3. 梅雨や台風の影響をほとんど受けず、年間を通じて気温が低い、北海道の気候 | 4. 夏に南東の季節風や台風の影響で降水量が非常に多くなる、太平洋側の気候 |
|----------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問3 中国地方の日本海側に位置する山陰地方において、鳥取県の西側に隣接している県の県庁所在地として正しいものを次の中から選びなさい。（2016年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口市 | 2. 松江市 | 3. 鳥取市 | 4. 広島市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問4 交通網の整備によって、ある地点から別の地点へ移動するために必要な時間が短くなることを「時間距離の短縮」といいます。1988年に瀬戸大橋が開通した際、本州の岡山駅と四国の高松駅の間で見られた変化の説明として、最も適切なものはどれですか。（2016年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 船舶から鉄道や自動車への転換により移動時間が大幅に短縮され、定期券の利用者が急増した。 | 2. 橋の建設によって海を埋め立てたため、両駅間の物理的な移動距離そのものが短縮された。 | 3. 交通手段が多様化したことで、移動時間に関わらず運賃が大幅に引き下げられた。 | 4. 移動にかかる時間は変わらなかったが、橋の完成による心理的な安心感から利用者が増加した。 |
|--|--|--|--|
- 問5 2021年の統計において、みかんの収穫量が全国第2位（約12.78万t）であり、四国地方に位置する愛媛県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 高松市 | 2. 徳島市 | 3. 松山市 | 4. 高知市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問6 香川県などの瀬戸内地方の地形図を確認すると、平野部に「〇〇池」と記された小さな水域が数多く点在していることがわかります。これらの施設がこの地域に多く作られた理由として、最も適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1. 瀬戸内工業地域において、大量に必要な工業用水を確保するため | 2. 台風による大雨が多いため、河川の氾濫を防ぐ貯水池とするため | 3. 年間降水量が少なく、稲作に用いる水を確保するため | 4. 急峻な地形を利用して、小規模な水力発電を行うため |
|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
- 問7 日本の都道府県には、県名と県庁所在地の名称が一致するものと、異なるものが存在します。次の4つの県のうち、県庁所在地の名称が県名と一致している県はどれですか。なお、それぞれの県庁所在地は、水戸市、新潟市、金沢市、岡山市のいずれかです。・関東地方に位置する茨城県・北陸地方に位置する新潟県・北陸地方に位置する石川県・中国地方に位置する岡山県（2016年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 茨城県と石川県 | 2. 石川県と岡山県 | 3. 茨城県と新潟県 | 4. 新潟県と岡山県 |
|------------|------------|------------|------------|
- 問8 鳥取県付近から南下し、岡山県・香川県付近を通過して愛媛県方面へと向かうルートを移動する際に観察できる、中国・四国地方の景観の移り変わりとして最も適切なものはどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 雪の多い山岳地帯から、ビニールハウスによる促成栽培が盛んな平野を通り、真珠の養殖筏が並び入り江へ続く景観 | 2. リアス海岸が続く沿岸部から、巨大なカルデラをもつ火山群を越え、シラス台地の広がる平野へ続く景観 | 3. 広大な干拓地から、日本有数の製鉄所が並び工業地帯を通り、太平洋に面した茶畑へ続く景観 | 4. 鳥取砂丘から、瀬戸内海沿岸の石油コンビナートや瀬戸大橋を通り、愛媛県のミカン畑へ続く景観 |
|---|--|---|---|
- 問9 高知県の人口構成における特徴と、その背景にある社会的な動きについて述べたものとして最も適切な説明はどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 若年層の流入が多いため、人口ピラミッドは底が広がる「富士山型」の形状を保っている。 | 2. 少子化のスピードが緩やかであるため、若年層と老年人口の割合がほぼ均衡している。 | 3. 第2次産業が極めて盛んであるため、15歳から64歳までの生産年齢人口が全国平均を大きく上回っている。 | 4. 愛知県や大阪府などの都市部と比較して、老年人口の割合が高く、深刻な高齢化の状況にある。 |
|--|--|---|--|
- 問10 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県） | 2. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県） | 3. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県） | 4. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問11 1990年代から2000年代初頭にかけての、徳島県と日本全国の小売業の動向について、売場面積の変化から読み取れる共通の背景として最も適切なものはどれですか。（2024年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 徳島県では2004年に100万平方メートルを超えたが、2016年の面積は2012年よりも大きくなっており、拡大が続いている。 | 2. 徳島県と全国のいずれにおいても、この時期に売場面積が増加しており、商業活動の規模が拡大していた。 | 3. 全国の売場面積は1991年から1994年にかけて約100万平方メートル減少しており、徳島県のみが拡大していた。 | 4. 徳島県では売場面積が急激に減少したが、全国的には2007年まで右肩上がりで推移していた。 |
|---|---|--|---|
- 問12 中国・四国地方の気候区分において、日本海側の地域（松江など）で12月から2月の冬季に降水量（雪を含む）が多くなり、約400mmに達する主な理由は何ですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|---------------------------------------|
| 1. 周囲を高い山に囲まれた盆地状の地形で、上昇気流が発生しやすいため。 | 2. 北西からの湿った季節風が日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、中国山地にぶつかるため。 | 3. 梅雨前線や台風の影響を強く受けやすく、夏から秋にかけて湿った空気が流れ込むため。 | 4. 南東からの湿った季節風が太平洋から吹き込み、四国山地にぶつかるため。 |
|--------------------------------------|--|---|---------------------------------------|